

小・中学校教育の充実

努力事項	具現化のための取組
<p>1 主体的・対話的で深い学びの実現を図る教育課程の編成と指導計画の充実</p> <p>2 基礎的・基本的な知識・技能の習得と思考力、判断力、表現力等を育む授業の工夫</p> <p>3 個に応じた多様な指導方法及び指導体制の工夫改善</p> <p>4 資質・能力の確実な育成のための学習評価の充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 9年間を見通した教科等横断的な視点に基づく教育課程の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・学校の特色を生かし、創意工夫と一貫性のある教育課程の編成・実施 ・各教科等、学年相互間の関連及び学校段階等間の接続を図り、系統的、発展的な指導の内容等を具体化した指導計画の改善 ・自ら課題を設定し、他者と協働するなどして課題を解決する学習の充実に向けた指導計画の工夫 ・各教科等で習得した概念や考え方を活用し、新たな問いを見いだして解決することができる指導計画の工夫 ・組織的かつ計画的なカリキュラム・マネジメントによる教育課程や指導計画の見直し ・小学校におけるプログラミング教育の計画的な実施 ・指導体制に応じた適切な年間授業時数の設定 ○ 読解力・論理的思考力を高める指導の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・目的に応じて資料等を活用し、自分の考えを話したり書いたりする活動の充実 ・自分の考えをもち、他者の考えとの共通点や相違点を捉え、考えを深めていく活動の工夫 ・集めた情報を整理・分析し、論理的にまとめて表現する活動の工夫 ・各教科等の特質に応じた見方・考え方を働かせながら行う学習の充実 ・学校図書館の活用や言語環境の整備 ○ 体験的・問題解決的な学習の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・知識・技能の確実な習得を図るための体験的な学習や繰り返し学習の充実 ・児童生徒による課題発見・解決の過程の重視 ・他者との協働により考えを広げ深める学習場面の充実 ○ 効果的な指導を行うための教材研究の充実及び教材開発 <ul style="list-style-type: none"> ・指導内容のまとめ方や重点の置き方の工夫 ・地域の素材などを積極的に活用した魅力ある教材の開発 ○ 学習意欲を高め、主体的に学ぶ態度を育む指導の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・学習意欲を高める学習課題や、考えを広げたり深めたりする発問の工夫 ・日常生活や社会生活と結び付けた学習内容の工夫 ・学ぶ楽しさや成就感、驚き、感動等が実感できる指導の工夫 ・児童生徒が学習の見通しをもって主体的に取り組み、身に付けた力を振り返る学習過程の工夫 ○ 言語活動や体験活動、ICT等を活用した学習活動の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・効果的な活用場面や方法を想定した1人1台端末等の活用 ・ICTの効果的な活用と情報活用能力を高める指導方法の工夫改善 ○ 指導体制の工夫と地域の教材や学習環境の積極的な活用 <ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒の主体的な学習を促すためのチーム・ティーチングや学習内容の習熟の程度に応じた学習、少人数指導等の充実 ・教師の専門性や得意分野を生かした小学校教科担任制の実施 ・中学校における学年縦持ち授業担当などの指導体制の工夫 ・地域の教育力を生かした指導の工夫 ・学習センター、情報センターとしての学校図書館等の活用 ○ 児童生徒一人一人の自己実現を図る評価の工夫 <ul style="list-style-type: none"> ・指導と評価の一体化を図る多面的・多角的・客観的な評価の実施 ・单元など内容や時間のまとまりを見通した評価場面・方法の工夫 ・学習過程における評価の重視 ・学習意欲を高め、一人一人のよさや可能性を伸ばす自己評価や相互評価等の工夫 ○ 学習指導要領の趣旨を踏まえた学習評価の理解と適切な実施 <ul style="list-style-type: none"> ・カリキュラム・マネジメントの一環としての指導と評価 ・主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善と評価 ・3観点による適切な学習状況の評価

国語重点 [小学校] 目的に応じて文章などを正確に読み、根拠を明確にして自分の考えを表現する力の育成
 [中学校] 目的に応じて文章などから必要な情報を捉え、論理的に自分の考えを表現する力の育成

努力事項		具現化のための取組
小学校	1 児童が言葉に着目し、言葉に対して自覚的になる学習指導の創意工夫	<ul style="list-style-type: none"> ○ 育成を目指す資質・能力を明確にした指導計画の作成 <ul style="list-style-type: none"> ・ 指導内容の系統性と重点を明確にした年間指導計画の作成 ・ 各種調査結果等による児童の実態把握と指導の振り返り ○ 児童が言葉に対して自覚的になる言語活動の設定 <ul style="list-style-type: none"> ・ 言葉に着目したり、言葉を選択、吟味したりするなどの活動を取り入れた、課題解決型の単元構成や課題提示の工夫 例：自分の考えの根拠となった言葉や文はどれか。それはなぜか。 作者（筆者）は、なぜこの言葉（表現）を使ったのか。 など ○ 児童一人一人の学習の成立を促す「指導と評価の一体化」の実現 <ul style="list-style-type: none"> ・ 育成を目指す資質・能力が身に付いた児童の姿が分かる評価規準の設定 ・ 「記録に残す評価」と「指導に生かす評価」の明確化 ○ 学校図書館を効果的に活用するための指導（本の種類や配置、探し方等） ○ 授業との関連を図り、児童の読書活動の量的・質的向上を目指す指導 ○ 複数の本や新聞などの資料から必要な情報を得て、分かったことや考えたことを伝え合う学習活動
	2 学校図書館の機能を生かし、積極的に活用する読書指導及び学習活動の充実	
中学校	1 生徒が主体的に言葉への自覚を高めることのできる学習指導の創意工夫	<ul style="list-style-type: none"> ○ 育成を目指す資質・能力を明確にした指導計画の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 指導内容の系統性と重点を明確にした年間指導計画の作成 ・ 各種調査結果等による生徒の実態把握と指導の振り返り ○ 指導事項に示す資質・能力の育成に効果的な言語活動の設定 ○ 社会生活に対応できる読解力、論理的思考力の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・ 多様なテキストや複数の資料を、比較したり、関連付けたりするなどして客観的に読み、自分の考えを整理して的確に伝える学習の充実 ○ 生徒一人一人の学習の成立を促す「指導と評価の一体化」の実現 <ul style="list-style-type: none"> ・ 育成を目指す資質・能力が身に付いた生徒の姿が分かる評価規準の設定 ・ 明確で効率的な評価方法の工夫 ・ 内容や時間のまとまりごとの評価の実践 ○ 授業との関連を図り、生徒の読書活動の量的・質的向上を目指す指導 <ul style="list-style-type: none"> ・ 生徒相互の交流を生かした読書指導（ポップづくりやビブリオバトルなど） ○ 複数の本や新聞など、多様な資料から必要な情報を選択し、それらに関連付けて、考えたことなどを伝え合う学習活動
	2 学校図書館の機能を生かし、積極的に活用する読書指導及び学習活動の充実	

社会重点 [小学校] 習得した知識及び技能を活用し、課題を多角的に考える力の育成
 [中学校] 習得した知識及び技能を活用し、課題を多面的・多角的に考察する力の育成

努力事項		具現化のための取組
小学校	1 問題解決的な学習の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童が社会的事象から学習問題を見だし、問題解決の見通しをもって他者と協働的に追究し、追究結果を振り返ってまとめたり、新たな問いを見いだしたりする学習過程の工夫 <ul style="list-style-type: none"> ・ 児童の気付きや疑問を生かした社会的事象の意味を問う学習問題の設定 ・ 児童が「社会的事象の見方・考え方」を働かせる問いの設定 ・ 児童が社会的事象の意味を複数の立場や意見を踏まえて考える活動の設定 ・ 各種資料の効果的な活用（地図や地球儀、年表、統計資料等） ○ 社会科の特質に応じた、ICTの効果的な活用 ○ 指導計画と評価の改善 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域教材の作成・活用と地域の人材の活用を位置付けた指導計画の改善 ・ 学習のねらいに即した評価方法の工夫 ○ 地域社会の伝統や文化に関する学習指導の充実 ○ 法や消費者、主権者に関する学習指導の充実
	2 現代的な諸課題に関する指導の充実	
中学校	1 課題解決的な学習の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○ 生徒が社会的事象から学習課題を見だし、課題解決の見通しをもって他者と協働的に追究し、追究結果をまとめ、自分の学びを振り返ったり新たな問いを見いだしたりする学習過程の工夫 <ul style="list-style-type: none"> ・ 単元など内容や時間のまとまりを見通した学習課題の設定 ・ 生徒が「各分野の特質に応じた見方・考え方」を働かせる問いの設定 ・ 社会的事象の意味や意義、事象間の関連を説明したり、根拠を明確にして意見交換や議論等を行ったりする活動の設定 ○ 社会科の特質に応じた、ICTの効果的な活用 ○ 指導計画と評価の改善 <ul style="list-style-type: none"> ・ 小学校社会科の内容及び各分野相互の関連を図った指導計画の改善 ・ 学習のねらいに即した評価方法の工夫 ○ 我が国の伝統や文化に関する学習指導の充実 ○ 法や消費者、主権者に関する学習指導の充実
	2 現代的な諸課題に関する指導の充実	

確かな学力を育む教育の推進

算数 数学 **重点**

[小学校] 根拠を基に筋道を立てて考察し、目的に応じて柔軟に表現する力の育成
 [中学校] 論理的、統合的・発展的に考察し、事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力の育成

努力事項		具現化のための取組
小学校	1 児童が数学的な見方・考え方を働かせ、数学のよさに気付く学習指導の工夫	<ul style="list-style-type: none"> ○ 単元などの内容や時間のまとまりを見通した指導計画の作成 ○ 一つの方法で解決しても別な方法はないか考えを進め、条件が変わっても成り立つかどうかを確かめながら、よりよい問題解決を検討する学習過程の充実 ○ 学習評価の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 育成を目指す資質・能力が身についた児童の姿が分かる評価規準の設定 ・ 単元などの内容や時間のまとまりを見通した評価場面や方法の工夫 ・ 指導の改善や学習意欲の向上を図る評価 (「記録に残す評価」と「指導に生かす評価」の明確化) ○ 数量や図形を見だし、進んで関わる活動の工夫 ○ 日常の事象から見いだした問題を解決する活動の工夫 ○ 算数の学習場面から見いだした問題を解決する活動の工夫 ○ 数学的な表現を柔軟に用いて表現し伝え合う活動の工夫
	2 問題発見・解決の過程における数学的活動の重視	
中学校	1 生徒が数学的な見方・考え方を働かせ、数学のよさを実感できる学習指導の工夫	<ul style="list-style-type: none"> ○ 単元などの内容や時間のまとまりを見通した指導計画の作成 ○ 多様な考えを認め合い比較する中で、よりよい問題解決や新しい考えを検討する学習過程の充実 ○ 学習評価の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 育成を目指す資質・能力が身に付いた生徒の姿が分かる評価規準の設定 ・ 単元などの内容や時間のまとまりを見通した評価場面や方法の工夫 ・ 指導の改善や学習意欲の向上を図る評価 (「記録に残す評価」と「指導に生かす評価」の明確化) ○ 日常の事象や社会の事象から問題を見だし解決する活動の工夫 ○ 数学の事象から問題を見だし解決する活動の工夫 ○ 目的に応じた数学的な表現を用いて説明し伝え合う活動の工夫
	2 問題発見・解決の過程における数学的活動の一層の充実	

理科 **重点** [小学校] 問題解決の力の育成
 [中学校] 科学的に探究する力の育成

努力事項		具現化のための取組										
小学校	1 主体的な問題解決の活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童が問題意識を醸成し、主体的に追究していく活動の場の工夫 ○ 問題解決の力の育成を意識した授業展開の工夫 <table border="1" style="margin-left: 20px; width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">各学年で主に育成する問題解決の力</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3年</td> <td>主に差異点や共通点を基に、問題を見いだす力</td> </tr> <tr> <td>4年</td> <td>主に既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想する力</td> </tr> <tr> <td>5年</td> <td>主に予想や仮説を基に、解決の方法を発想する力</td> </tr> <tr> <td>6年</td> <td>主により妥当な考えをつくりだす力</td> </tr> </tbody> </table>	各学年で主に育成する問題解決の力		3年	主に差異点や共通点を基に、問題を見いだす力	4年	主に既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想する力	5年	主に予想や仮説を基に、解決の方法を発想する力	6年	主により妥当な考えをつくりだす力
	各学年で主に育成する問題解決の力											
3年	主に差異点や共通点を基に、問題を見いだす力											
4年	主に既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想する力											
5年	主に予想や仮説を基に、解決の方法を発想する力											
6年	主により妥当な考えをつくりだす力											
2 観察、実験の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○ 理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって行う観察、実験の実施 ○ ICTを効果的に活用した観察、実験の工夫 ○ 事故防止の徹底、薬品の管理や廃棄物の適切な処理 ・ 状況に応じて、実験は立って行うこと、保護眼鏡を着用すること など 											
中学校	1 主体的に探究する活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自然体験の大切さや日常生活や社会における科学の有用性を実感できるような場面の設定 ○ 科学的に探究する力の育成を意識した授業展開の工夫 <table border="1" style="margin-left: 20px; width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">各学年で主に重点を置く活動</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1年</td> <td>自然事物・現象に進んで関わり、それらの中から問題を見いだす活動</td> </tr> <tr> <td>2年</td> <td>解決する方法を立案し、その結果を分析して解釈する活動</td> </tr> <tr> <td>3年</td> <td>探究の過程を振り返る活動</td> </tr> </tbody> </table>	各学年で主に重点を置く活動		1年	自然事物・現象に進んで関わり、それらの中から問題を見いだす活動	2年	解決する方法を立案し、その結果を分析して解釈する活動	3年	探究の過程を振り返る活動		
	各学年で主に重点を置く活動											
1年	自然事物・現象に進んで関わり、それらの中から問題を見いだす活動											
2年	解決する方法を立案し、その結果を分析して解釈する活動											
3年	探究の過程を振り返る活動											
2 観察、実験の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○ 理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって行う観察、実験の実施 ○ ICTを効果的に活用した観察、実験の工夫 ○ 事故防止の徹底、薬品の管理や廃棄物の適切な処理 ・ 予備実験の実施、使用する薬品の濃度や量の確認 など 											



生活 **重点** 自立し生活を豊かにしていくための資質・能力の育成

努力事項		具現化のための取組
小学校	1 低学年教育全体の充実及び幼児期の教育と小学校教育との円滑な接続 2 気付きの質を高める指導の工夫	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童の実態や地域の特性に応じたカリキュラム・マネジメント <ul style="list-style-type: none"> ・生活科と他教科等との総合的・関連的な指導や、低学年の児童の生活とつながる学習指導の実施 ・弾力的な時間割の設定などを工夫したスタートカリキュラムの見直しと改善 ○ 幼稚園教育要領等に示す「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」との関連を考慮した指導 ○ 児童の思いや願いを実現する体験活動と表現活動の相互作用を重視した学習活動の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・体験活動…見る、聞く、触れる、作る、探す、育てる、遊ぶなど ・表現活動…言葉、絵、動作、劇化など ・体験活動を通して気付いたことを基に考えることができるようにするための多様な学習活動（見付ける、比べる、たとえる、試す、見通す、工夫するなど）の実施 ○ 学習過程に応じた計画的なICTの活用

音楽 **重点** [小学校] 生活や社会の中の音や音楽と豊かに関わる資質・能力の育成
 [中学校] 生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力の育成

努力事項		具現化のための取組
小学校	1 育成を目指す資質・能力を明確にした指導計画の改善・充実 2 多様な音楽活動の実現を目指した題材構成の工夫	<ul style="list-style-type: none"> ○ [共通事項] を要とした各領域、分野の関連を図った指導の改善 <ul style="list-style-type: none"> ・歌唱、器楽、音楽づくり、鑑賞の学習に共通に必要な資質・能力を育成するための指導計画の工夫 ・6年間を見通した計画的・継続的な学習の工夫改善 ○ 音楽的な見方・考え方を働かせた学習の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・音や音楽を、音楽を形づくっている要素とその働きの視点で捉える学習の工夫改善 ○ 我が国や諸外国の様々な音楽に親しむ指導の工夫改善 ○ 音楽科の学習と学校外における音楽活動をつなげる授業内容の工夫 <ul style="list-style-type: none"> ・児童や学校、地域の実態に応じた音楽科の学習 ・学校内外の音楽活動のつながりを意識した授業の実践 ○ ICTの効果的な活用 <ul style="list-style-type: none"> ・児童の感覚を十分に働かせ、思考を活性化して、工夫を促進する活用
中学校	1 育成を目指す資質・能力を明確にした指導計画の改善・充実 2 多様な音楽活動の実現を目指した題材構成の工夫	<ul style="list-style-type: none"> ○ [共通事項] を要とした各領域、分野の関連を図った指導の改善 <ul style="list-style-type: none"> ・歌唱、器楽、創作、鑑賞の各学習の関連を図り、学びの連続性や系統性を考えた題材の配列の工夫 ○ 音楽的な見方・考え方を働かせた学習の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・感性を働かせて、自己のイメージや感情、生活や社会、伝統や文化と関連付ける学習の工夫改善 ○ 我が国の音楽に愛着をもち諸外国の様々な音楽の多様性を認める指導の工夫改善 ○ 音楽科の学習と学校外における音楽活動をつなげる授業内容の工夫 <ul style="list-style-type: none"> ・生徒や学校、地域の実態に応じた音楽科の学習 ・生活や社会との関わりを実感できる授業の実践 ○ ICTの効果的な活用 <ul style="list-style-type: none"> ・生徒が様々な感覚を関連付けて音楽への理解を深め、主体的に学習する活用

図画工作 **重点** [小学校] 生活や社会の中の形や色などと豊かに関わる資質・能力の育成
美術 [中学校] 生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる資質・能力の育成

努力事項		具現化のための取組
小学校	1 育成を目指す資質・能力を明確にした指導計画の改善・充実 2 表現及び鑑賞に関する資質・能力を相互に関連させた学習の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○ 題材など内容や時間のまとまりを見通した指導計画の改善・充実 <ul style="list-style-type: none"> ・造形的な活動を思い付く「造形遊びをする活動」の充実 ・表したいことを見付け、表現する「絵や立体、工作に表す活動」の充実 ・作品などに対する自分の見方や感じ方を深める「鑑賞する活動」の充実 ○ 造形的な見方・考え方を働かせた学習の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・自分の行為や活動を振り返り、感じたり考えたりすること ・互いの活動や作品を見合いながら、考えたことを伝え合ったり、感じたことや思ったことを話したりすること ○ [共通事項] を適切に位置付けた表現や鑑賞の学習の充実 ○ つくり、つくりかえ、つくるという学習過程の重視 ○ 学習のねらいに応じたICT機器の適切かつ効果的な活用 <ul style="list-style-type: none"> ・実際に見る、聴く、触れるなどの身体感覚を働かせた学習活動とICTを活用する活動の見極め <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <small>※文科省HP「図画工作科で扱う材料や用具」(資料1)</small> <small>※いばらきオンラインスタディ/小中学校 (資料2)</small> </div> <div style="text-align: center;">  <small>(資料1)</small> <small>(資料2)</small> </div> </div>
中学校	1 育成を目指す資質・能力を明確にした指導計画の改善・充実 2 表現及び鑑賞に関する資質・能力を相互に関連させた学習の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○ 題材など内容や時間のまとまりを見通した指導計画の改善・充実 <ul style="list-style-type: none"> ・主題を生み出し、豊かに発想し構想を練る「表現の活動」の充実 ・美術や美術文化に対する見方や感じ方を深める「鑑賞の活動」の充実 ○ 造形的な見方・考え方を働かせた学習の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・自己との対話を深めることや、[共通事項] を視点に、発想や構想に対する意見を述べ合ったり、作品などに対する自分の価値意識をもって批評し合ったりすること ○ 学習のねらいに応じたICT機器の適切かつ効果的な活用 <ul style="list-style-type: none"> ・実際に見る、聴く、触れるなどの身体感覚を働かせて学習する活動とICT活用する活動の見極め

確かな学力を育む教育の推進

家庭
技術・家庭

重点

[小学校] 家族の一員として生活をよりよくしようと工夫する実践的な態度の育成
[中学校] 生活を工夫し創造しようとする実践的な態度の育成

努力事項		具現化のための取組
小学校	<ol style="list-style-type: none"> 2 学年間を見通した指導計画の工夫改善 実生活と関連を図った問題解決的な学習の工夫改善 学習環境の整備と事故防止 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童や学校、家庭や地域の実態を踏まえた指導計画の工夫改善 <ul style="list-style-type: none"> ・中学校との系統性を踏まえた指導計画の改善 ・他教科等との連携、消費者教育、環境教育、食に関する教育等との関連付け ・題材を通じた記録に残す評価と指導に生かす評価場面の適切な設定 ○ 育成を目指す資質・能力を明確にした授業づくり <ul style="list-style-type: none"> ・学習過程の中で生活の営みに係る見方・考え方を働かせる授業の工夫 ・家庭生活を大切に育む学習活動の工夫 ○ 実習室等の環境整備と管理、安全・衛生に関する指導の徹底 <ul style="list-style-type: none"> ・題材に関する資料や教材等の掲示 ・安全や衛生に対する意識を高めるための指導の工夫
中学校	<ol style="list-style-type: none"> 3 学年間を見通した指導計画の工夫改善 生活や社会における課題の解決に主体的に取り組む問題解決的な学習の工夫改善 学習環境の整備と事故防止 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 生徒や学校、家庭や地域社会の実態を踏まえた指導計画の工夫改善 <ul style="list-style-type: none"> ・小学校との系統性を踏まえた指導計画（プログラミング教育等）の作成 ※「情報教育の充実」参照 ・他教科等との連携、情報教育、消費者教育、環境教育、知的財産に関する教育及び食に関する教育等との関連付け ・題材を通じた記録に残す評価と指導に生かす評価場面の適切な設定 ○ 育成を目指す資質・能力を明確にした授業づくり <ul style="list-style-type: none"> ・学習過程の中で生活の営みに係る見方・考え方や技術の見方・考え方を働かせる授業の工夫 ・よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けた学習活動の工夫 ○ 実習室等の環境整備と管理、安全・衛生に関する指導の徹底 <ul style="list-style-type: none"> ・教材整備指針に基づいた教材の計画的な整備と定期的な保守点検 ・安全や衛生に対する意識を高め、実生活に生かすための指導の工夫

体育
保健体育

重点

[小学校] 生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力の育成
[中学校] 体育や保健の見方・考え方を働かせ、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力の育成



努力事項		具現化のための取組
小学校	<ol style="list-style-type: none"> 体育が好きになる指導方法の工夫改善 指導と評価の一体化 自己の健康を主体的に考える保健の授業の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童が、「できること、分かること、関わること」を実感できる体育の授業の展開 <ul style="list-style-type: none"> ・ICTの効果的な活用 ○ 児童一人一人の学習の成立を促すための評価という視点の一層の重視 <ul style="list-style-type: none"> ・児童の個々の学びの姿の適宜評価と指導の改善 ○ 課題を解決する学習活動を取り入れるなどの指導方法の工夫 <ul style="list-style-type: none"> ・思考が深まる発問の工夫や思考を促す資料の提示 ・地域の人材の活用や養護教諭、栄養教諭などとの連携・協力 ・教科等横断的な視点を踏まえた指導の充実
中学校	<ol style="list-style-type: none"> 個に応じた多様な指導方法の工夫改善 指導と評価の一体化 自他の健康を主体的に考える保健の授業の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習のねらいを明確にし「できること、分かること、関わること」をバランスよく組み込んだ体育の授業の展開 <ul style="list-style-type: none"> ・ICTの効果的な活用 ○ 共生の視点を踏まえた指導内容の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・体力や技能の程度、性別や障害の有無等にかかわらず、運動やスポーツの楽しみ方を共有するための指導の工夫 ○ 指導内容や指導方法と関連付けた評価の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・指導場面や評価機会を関連付けた指導と評価の計画の作成と授業の実践 ○ 課題を解決する学習活動を取り入れるなどの指導方法の工夫 <ul style="list-style-type: none"> ・実習、実験、課題学習等を取り入れた保健の授業の実践 ・保健・医療機関等の参画や養護教諭、栄養教諭などとの連携・協力 ・教科等横断的な視点を踏まえた指導の充実

確かな学力を育む教育の推進

外国語活動 外国語

重点

[小学校] 言語活動を通した、互いの考えや気持ちなどを伝え合う力の育成
 [中学校] 技能統合型の言語活動を通した、発信力の育成
 [共通] 小中連携 Step1 情報交換 → Step 2 交流 → Step 3 指導方法の連携

努力事項		具現化のための取組
小学校 (外国語活動)	1 言語活動を中心とした授業の充実 2 指導計画・単元計画の工夫改善	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童の言語活動を中心とした授業づくりの工夫改善 <ul style="list-style-type: none"> ・児童の興味・関心、他教科や学校行事と関連付けた場面設定や題材の設定 ・体験的に理解を深め、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しませる授業実践 ○ 国及び県発行の指導資料（「Let's Try!」など）の効果的な活用 <ul style="list-style-type: none"> ・単元終末の児童の姿を具体的にイメージした計画作成
小学校 (外国語)	1 Small Talkなどの言語活動を中心とした授業の充実 2 指導と評価の一体化 3 中学校への接続を意識した小中連携の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童の言語活動を中心とした授業づくりの工夫改善 <ul style="list-style-type: none"> ・Small Talkや児童とのやり取りを中心とした授業づくり ・バックワードデザインでの単元計画づくりと単元終末の言語活動の工夫 ○ 評価の場面や方法の工夫改善 <ul style="list-style-type: none"> ・授業改善のための学習状況の把握と中間指導の実施 ・パフォーマンステストの計画的実施 ○ 小学校の学び（学習場面等）を中学校に伝える機会の設定 ○ 学区内の中学校と連携した継続的な指導方法の開発
中学校 (外国語)	1 Small Talkなどの言語活動を中心とした授業の充実 2 指導と評価の一体化 3 小学校の学びを活かす小中連携の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○ 生徒の言語活動を中心とした授業づくりの充実 <ul style="list-style-type: none"> ・技能統合型の言語活動を中心とした授業づくり ・バックワードデザインでの単元計画づくりと単元終末の言語活動の工夫 ・発信力を高めるための効果的なICT機器の活用 ○ 評価の場面や方法の工夫改善 <ul style="list-style-type: none"> ・客観的な評価等を基にした授業改善 ・学習到達目標（CAN-DOリスト）の効果的な活用 ○ 小学校の学習内容の確実な理解と接続期（中学校1年生4月～6月）における小学校の学びを活かす授業実践 ○ 学区内の小学校と連携した継続的な指導方法の開発
外国語教育の推進に向けた映像資料		文部科学省 Mextchannel 外国語教育はこう変わる!  学習評価について 

総合的な学習の時間

重点

[小中学校] よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力の育成

努力事項		具現化のための取組
小学校	1 指導計画の改善・充実 2 探究的な見方・考え方を働かせた横断的・総合的な学習過程の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全教育活動との関連を踏まえた全体計画及び年間指導計画の作成 <ul style="list-style-type: none"> ・各学校の教育目標を踏えた総合的な学習の時間の目標の設定 ・地域や学校、児童の実態に応じて、創意工夫を生かした総合的な学習の時間の内容の設定 ○ 児童の主体性を生かした探究的な学習の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・探究のプロセスにおける「整理・分析」及び「まとめ・表現」の指導の充実 ①課題の設定 → ②情報の収集 → ③整理・分析 → ④まとめ・表現 ○ 探究的な学習の過程における「考えるための技法」の活用 ○ 他者と協働して主体的に取り組む学習活動の重視 ○ 情報手段の基本的な操作スキルの習得（文字入力など） ○ プログラミング体験等の実施における探究的な学習過程への適切な位置付け
中学校	1 指導計画の改善・充実 2 探究的な見方・考え方を働かせた横断的・総合的な学習過程の充実、発展	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全教育活動との関連を踏まえた全体計画及び年間指導計画の作成 <ul style="list-style-type: none"> ・各学校の教育目標を踏えた総合的な学習の時間の目標の設定 ・地域や学校、生徒の実態に応じて、創意工夫を生かした総合的な学習の時間の内容の設定 ○ 生徒の主体性を生かした探究的な学習の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・探究のプロセスにおける「整理・分析」及び「まとめ・表現」の指導の充実 ①課題の設定 → ②情報の収集 → ③整理・分析 → ④まとめ・表現 ○ 探究的な学習の過程における「考えるための技法」の活用 ○ 他者と協働して主体的に取り組む学習活動の重視 ○ 中学校における地域や社会をよりよくするための自主的・実践的な課題解決型学習の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・生徒が、地域や社会の課題に目を向け、自身のアイデアを生かし解決策を話し合っ、学校外へ向けて提案・実践する取組の実施